

衆院予算委員会

日本共産党・辰巳孝太郎議員

中国パビリオン工事代金未払い問題など追及

日本共産党の辰巳孝太郎議員は4日、衆院予算委員会で大阪・関西万博の工事代金の未払い問題をめぐり、全中連の国交省要請（2月27日）に寄せられた中国パビリオンでの未払い事例を追及。海外事業者であっても日本国内の工事では建設業法を順守する必要があることなど答弁させ、政治的解決を図るよう政府に迫りました。

赤沢経済
産業大臣

「政府として解決を後押しする」

国交省 「支払い遅れは望ましくない」



中国パビリオンの発注者である中国の政府機関・中国国際貿易促進委員会は、昨年4月に工事を完了し、万博閉幕後の解体工事が終わった今でも、元請け事業者に代金を支払っていません。

この事態を把握しているか問われた赤沢経産相は「民・民の問題ではなく事実確認を進めている。政府として問題解決の後押しをしていきたい」と答弁。辰巳議員は「万博の参加国政府と民間事業者の問題であり、政治的解決が求められる」と迫りました。

発注者が外国政府でも、日本国内の工事では日本の建設業法を順守する必要があるかとの質問に、国交省の大臣官房審議官は、「建設業法の適用がある」と明確に答弁しました。また、国交省の「発注者・受注者間における建設業法令遵守ガイドライン」で、工事が完了し、引き渡し終了後、発注者は受注者に速やかに請負代金を支払う必要があることを指摘。支払いが遅れることは、建設業法に関連して「望ましくない行為事例」としているの

はないかとただすと、「望ましくないとなっている」と認めました。

辰巳議員は「建設業法上、問題があることも明らか。中国政府に対して即座に支払うように求めるべきだ」と要求。赤沢経産相は「参加国を含め関係行政機関とも連携して解決に向けた後押しをしていく」と答弁しました。

未払いのままアジア大会受注は問題 —不誠実なGL社への対応もただす

深刻な未払いを起こしているGL社が愛知県で開催されるアジア大会の会場設営業務を随意契約で請け負っている問題について、昨年末の国会で質問した辰巳議員。高市首相が「GL社に報告を求める」としていたのに、同社が不誠実に逃げ回っていることを追及しました。

アジア大会を監督する文科省副大臣は「文書による報告を求めたが、GL社は『係争中であり文書の提出はできないが、大会実行委員会と協議の場で適切に対応していく』と回答があった」と答弁。

辰巳議員は「アジア大会の組織委員会には補正予算で国費がつぎ込まれている。高市首相が求めたことに応じないなど、首相に恥をかかしてはいけない。引き続き報告するよう求めていくべきだ」と重ねて要求しました。